

指定名	グローバル教育研究推進校	学校名	横浜平沼高等学校
題名	グローバル教育研究推進校の取り組み（中間報告）		
<p>1. グローバル教育研究推進校における「研究主題」について</p> <p>グローバルな視野を持って自ら課題を発見し解決に向かうグローバル人材の育成に向け、その資質・能力の向上とともに、英語運用能力を始めとするコミュニケーション能力の向上に向けた指導と評価のあり方についての研究</p>			
<p>2. 初年度の取り組みについて、目標とここまでの成果および課題</p> <p>◎ネイティブスピーカー、海外留学体験者による講演等、異文化理解に接する回数を増やす。</p> <p>① 6月7日、3年生全員を対象に、総合的な学習の時間において、ナミビア共和国駐日大使による英語での講演会を実施。</p> <p>② 7月8日、3年「コミュニケーション英語 III」でバングラディシュの方をゲストに招聘して、授業を実施。</p> <p>③ 8月8日～8月12日、ISAエンパワーメントプログラムに希望者6名が参加。</p> <p>④ 9月13日、中国高校生訪日団を受け入れ、部活動体験、懇談会等交流活動を実施。</p> <p>⑤ 10月19日～21日、ドイツからの留学生の受け入れ、授業参加、部活動体験等を実施。</p> <p>⑥ 11月3日、即興型ディベート交流大会に参加。参加14校中、ベストチーム賞第2位、ベストスピーカー2名、POI賞1名。</p> <p>⑦ 11月～12月、1・2年生の英語の授業において、全員がスピーチ作成し発表。</p> <p>⑧ 12月22日にスピーチ大会を公開で実施（予定）。</p> <p>⑨ 1月19日、2学年全員を対象に、国際理解・グローバル教育講演会を実施（予定）。</p> <p>⑩ 1月19日、1学年全員を対象に、日本で学ぶ外国人留学生（大学生、大学院生）による国際理解教育を実施（予定）。</p> <p>◎GTECのスコア平均が、学年とともに5ポイントずつ上がる。</p> <p>○現3年生のトータルスコアの推移</p> <p>1年次（14年12月）→2年次（15年12月）…35ポイント上昇↑</p> <p>2年次（15年12月）→3年次（16年7月）…20ポイント上昇↑</p> <p>○トータルスコアも、リーディング・リスニング・ライティングの3技能それぞれも、高3全国平均スコアを上回っている。</p> <p>○520点以上（高校英語上級レベル・海外の高校授業に参加できるレベル）が累計で、273名中129名であり、この層の増加が望まれる。</p> <p>◎実用英語検定試験やTOEICの受験者数が前年度に比べ増加する。</p> <p>○特に3年生において、実用英語検定2級や準2級の受験者が増えたが、結果に結びついていないことが課題である。また、大学受験に利用するためTEAPに挑戦するものも出てきた。</p> <p>◎修学旅行における英語研修を通じて、異文化への興味・関心を高め、自ら学ぶ態度を養う。</p> <p>○10月11日・12日、2年生全員で立命館アジア太平洋大学を訪問し、Global Village for Studentsプログラムに参加。</p> <p>○修学旅行における英語研修に関しては、来年度は沖縄における英語研修を計画している。</p> <p>今後は、横浜平沼の「グローバル人材のスタンダード」をどのように位置づけていくかが課題となっている。</p>			